

# '12.8

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行人 兵庫県商工会連合会  
代表者 木南 岩男  
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号  
電話 078(371)1261(代)650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 安 平一  
印刷所 有限公司 浜田デザイン写植  
会員の購読料は会費に含んでおります

第660号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成24年度 スローガン

## 商工会は行きます 聞きます 提案します



▲ 但馬牛レストラン トッポ・ジージョ オーナー・植本昇三氏（左から4人目）、植本氏の長男・康弘氏（左から3人目）とスタッフの皆さん

## Contents

### ■県連会Letter 2~3頁

- ・県連理事会
- ・県商工青年同友会総会
- ・人事評価者研修会
- ・人事管理委員会
- ・第1回共済事業委員会
- ・全国連トレーナー研修

### ■あなたのまちの元気な企業(宍粟市)4頁

### ■商工会Letter 5~6頁

- ・「丹波甲賀の里軽トラ市」を開催 … (丹波市)
- ・「愛しテールラーメン」誕生 …… (新温泉町)
- ・コラム「ひょうご支援の扉」
- ・「加東ショコラ」「三草茶うどん」を販売 (加東市)
- ・「猪鹿鳥」でまちおこし ..... (宍粟市)

「宍粟市にこんな良いお店があつたなんて」と言つていただける瞬間が最高です」とオーナーの植本氏は語る。落ち着いた雰

囲気の店内で食べる但馬牛は格別。最近ではインターネットでの販売にも熱心で、新商品の開発に意欲を燃やしている。

(関連記事  
四頁)

但馬牛レストラン・植本昇三氏(代表取締役・植本昇三氏)は、昭和五十二年のオープン。アクセスは中国道高速山崎ICから車で五分の好立地。素材と味にこだわったローストビーフなどの商品で、遠方からの顧客の呼込みに成功している。

宍粟市山崎の清閑な場所に店を構える

「トッポ・ジージョ」(宍粟市)は、昭和五十二年のオープン。アクセスは中国道高速山崎ICから車で五分の好立地。素材と味にこだわったローストビーフなどの商品で、遠方からの顧客の呼込みに成功している。

但馬牛レストラン

## 第二回理事会を開催 会館交流会で情報交換

県商工会連合会

人事評価者研修会

## 人材育成が第一の目的

県商工会連合会は、六月二十九日、平成二十四年度第二回理事会を開催し、二十九人が出席した。

木南会長挨拶の後、次の三議案について審議し、いずれも原案どおり承認された。

一、各委員会に係る委員の補充選任について  
二、出向契約書の再締結について  
三、職員の懲戒処分等について  
また、事前協議として次の項目を検討した。  
一、小規模事業者経営改善資金融資制度講習会

- 二、商工会幹部研修会  
三、第五十二回商工会全国大会  
なお、報告事項は次のとおり。  
一、平成二十四年度各商工会通常総(代)会の状況について  
二、共済事業委員会の報告  
①本年度の共済推進運動  
②特定退職金共済の移管  
三、商工会等職員退職金共済制度に係る資金充足率  
四、人事管理委員会の報告  
その後、同会場において交流会を開催し、各商工会が抱える課題や今後のあるべき姿について情報交換を行った。



▲島垣会長からお祝いの言葉もおられた

兵庫県商工青年同友会(島垣晃野会長)は、六月二十八日、神戸北野プラザ六甲荘において、第三十四回通常総会を開催した。来賓として、県産業労働部長の佐藤啓太郎氏らを迎えて、次の二議案を審議。原案どおり承認された。

### 兵庫県商工青年同友会

### 平成二十四年度通常総会・第一回研修会を開催

## 尾崎顧問に叙勲の記念品を贈呈

総会終了後、顧問の尾崎光雄氏が、春の叙勲で旭日中綬章を受けたことを祝して、記念品(丹波焼大皿)を贈呈した。

研修会では、中小企業基盤整備機構近畿本部マーケティング支援課販路開拓プロジェクトマネージャーの高畠和夫氏が「新規事業立ち上げ、販路開拓へ具体的かつ実践的な提言」と題して講演された。



▲活気あふれるグループワーク

県連合会は、六月十九日(朝来市)、二十六日(神戸市)の二日間、人事評価者研修会を開催し、商工会事務局長等五十人の参加があった。講師には、N&Kネットワーク代表(県連合会チーフアドバイザー)の天崎啓一氏を招き、人事評価にあたっての正しい知識と厳正なスキルの再確認を行った。また、午後からのグループワークでは事例人物の評価実習を行い、評価の際の注意点や面談により部下の自己啓発を促し、成長させることができることが上司の役割であることを再認識した。

参加者からは、「公平に評価することで間違った評価基準を作成してほしい。評価者の研修だけではなく被評価者の研修も実施していくべきである。」などの意見があつた。

講師には、N&Kネットワーク代表(県連合会チーフアドバイザー)の天崎啓一氏を招き、人事評価にあたっての正しい知識と厳正なスキルの再確認を行った。また、午後からのグループワークでは事例人物の評価実習を行い、評価の際の注意点や面談により部下の自己啓発を促し、成長させることができることが上司の役割であることを再認識した。

講師には、N&Kネットワーク代表(県連合会チーフアドバイザー)の天崎啓一氏を招き、人事評価にあたっての正しい知識と厳正なスキルの再確認を行った。また、午後からのグループワークでは事例人物の評価実習を行い、評価の際の注意点や面談により部下の自己啓発を促し、成長させることができることが上司の役割であることを再認識した。

### 8月のこよみ

●8日(水)新任管理者研修会

### 9月のこよみ

- 5日(木)~6日(金)近畿ブロック商工会女性部主張発表大会
- 6日(木)~7日(金)近畿ブロック商工会青年部主張発表大会
- 11日(火)OJT担当者研修会
- 14日(金)環境経営セミナー
- 27日(木)~28日(金)小規模事業者経営改善資金融資制度講習会
- 28日(金)~29日(土)商工青年同友会第2回研修会



## ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 森林委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

兵庫県緑化推進協会

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5-5-1号 県林業会館内

TEL 078-341-4070/FAX 078-341-4071

URL: http://www.hyogo-green.net/

◇お詫びと訂正  
七月号二頁「新会長紹介」において長澤達雄会長(稻美町)の事業所の役職名を「取締役副会長」とするところが「代表取締役」となっておりました。  
訂正いたしますとともに謹んでお詫び申しあげます。

# 九月に統一採用試験を実施

県連合会は、六月二十九日、  
神戸市・県商工会館において第  
一回人事管理委員会を開催した。

当日の協議事項は次のとおり。  
一、職員の懲戒処分等について  
二、出向契約書の再締結について  
三、平成二十四年度職員昇格試  
験の実施について  
四、平成二十四年度職員統一採  
用試験の実施について

五、商工会事務局長等任用に係  
る事前協議の報告について  
このうち、協議事項四の採用  
試験について、四月一日現在で  
若干名の欠員が生じたので、九  
月一日に採用試験を実施するこ  
ととした。

また、商工会等職員退職金共  
済特別会計の財政状況について  
報告を行った。

## 近畿府県貯蓄共済合同 キャンペーン賞品決定

# 淡路ビーフなど三点

県連合会は、六月十五日、県  
商工会館において平成二十四年  
度第一回共済事業委員会（委員  
長・岩見勲副会长）を開催し、  
以下の五議案について原案どお  
り承認した。

一、平成二十四年預託金残高の  
見直しについて  
二、特定退職金共済の移管につ  
いて  
三、代位弁済について  
四、平成二十四年度共済推進運  
動について  
五、近畿府県貯蓄共済合同キャ  
ンペーン賞品の選定について

貯蓄共済  
合同キャンペー賞品



▲但馬の郷ハム・ソーセージ  
詰合せ（豊岡市）



▲特選詰め合わせ（多可町）



▲淡路ビーフステーキ肉最上級ロース  
(淡路市)

## 「理想の未来、十年後の商工会を見据えて」

兵庫県商工会連合会 経営支援課 主査 伊藤勢津子 / 職員研修課主事 川越祐介

六月二十日から三日間、東京

で全国連主催の「商工会職員の  
資質向上トレーナー養成研修」  
を受講した。研修のテーマは、「商  
工会職員の資質向上の実現」。全  
国都道府県連合会職員総勢四  
十人が参加した。

この研修は、「フューチャーサー  
ビス」によるものである。

全員で同意し、納得するまで  
話し合って決めた商工会の共通  
の方向性は次のとおり。

「私たち、地域に期待され、  
会員から頼られる商工会職員と  
なるために、職員の意識改革と  
方向性を統一し、職員が専門家  
になって、行政や事業者に提案  
していくきます。」

また研修後にモチベーション  
が低下するのを防ぐため、自分  
の取り組む課題を全国連や参加  
者同士発表し、三ヶ月と三年と  
いう短期と長期のスパンで計画  
し、実行することになっている。  
課題として「商工会職員の専  
門家養成」に取り組む。この研  
修結果が実るよう、まずは三ヵ  
月計画をしっかりと実行に移し  
たいと思う。初めは戸惑うばかり  
だつたが、後で心に残ること  
が多い研修であったと思う。

# 退職金

社長の決断、  
応援します。

中退共の  
退職金制度なら

国の制度だから安心

新規加入や掛金を増額する場合、  
掛金の一部を国が助成します。

安全

掛金は全額非課税  
手数料もかかりません。

有利

納付状況や退職金試算額を  
事業主さんにお知らせします。

簡単  
管理も簡単

社外積立て

パートタイムマーさんや  
家族従業員も加入できます



詳しくはホームページへ

中退共

検索

お問い合わせはお気軽に  
(独)労働者退職金共済機構  
中小企業退職金共済事業本部

TEL (03) 6907-1234  
FAX (03) 5955-8211



▲オーナーの植本昇三氏

## 但馬牛 ツッポ・ジージョ(宍粟市) レストラン ●あなたのまちの元気な企業● こだわり抜いて時代に適応

現在の店舗の建設  
オープンから九年目に空調関  
係や浄化槽の老朽化を契機に、敷地内に新しい店舗を建てるにした。ついでに店名を変更してはどうかとの意見もあったが、愛着があつて、覚えやすい「ツッポ・ジージョ」という名前は変えずに、ロゴのみ変更してリニューアルオープンすることとなつた。

和五十二年、二十八歳の時に宍粟市でファミリーレストランをオーブンした。当時この地域にファミレスは珍しく、宍粟市内の顧客を中心に売上も堅調だった。

### 飛躍を求めて

顧客の注文傾向を分析して、

思い切って肉を中心としたメニュー構成にシフトしたところ、ニーズとマッチしたよう、固定客が更に増えていった。

二号店出店の勧めもあつたが、やはりこの味のこだわりは他の人には任せられないという理由で、耳を貸さなかつた。



もともと素材にはこだわっていたが、今回の改装を契機に、使用したライセンナップに変更した。もちろん、お子様ステーキも但

### 但馬牛に特化した メニューへ

込んで来たそうで、WINWIの関係を築くことが出来た。

### 農商工連携取得の きっかけ

建築設計士とは、日夜を問わず綿密な打ち合わせをしながら、各部のディテールにもこだわり、妥協の無い店をと言う気持ちで掛けた。設計士の方も当店を建てた後、仕事がたくさん舞い込んできた。



▲但馬牛炭火焼ハンバーグ

もともと素材にはこだわっていたが、今回の改装を契機に、使用したライセンナップに変更した。もちろん、お子様ステーキも但馬牛のみを使用したライセンナップに変更した。もちろん、お子様ステーキも但馬牛に特化したメニューへ

メイントーなる但馬牛について、良いものを追求すると、自分が育てたいと考えるようになった。しかし現実的ではないので三件の牧場（城谷、羽馬、廣田）と契約を結び、子牛を自らも選んで管理し、安全安心な商品

旧店舗で九年、現在の店舗に移つて二十六年。当初とは、客層が大きく変わってきた。それに合わせて、食材やメニュー内容も変えた。近年の傾向はランチタイムに高齢者が増えている。

「最近の高齢者は元気。お肉もモリモリ食べる。やはりそういう人は元気ですね。」というオーナー自身も現在六十四歳。その厨房に立つ姿は元気に満ちている。新しいことにチャレンジし続けている姿勢が、魅力的な姿形作っているのかもしれない。

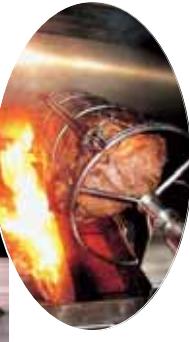
三十一年になる後継者の康弘氏も十年前から経営に参画した。フランスでハム作りも修業して来た康弘氏の新しい感覚を取り入れ、ハム部門など新たな事業展開にも着手してきた。

また、インターネットでの売上も好調で、高級ローストビーフを中心には、今では総売上の三割程度まで注文を伸ばしている。

神戸や大阪に出で食事するのも良いが、地元でも食事を楽しんで欲しい。当店や他の飲食店とともに、都市や遠方から集客され、地域活性化の一翼を担えれば幸せなことだと思つてゐる。

### 息子さんと 二代で経営

を提供できるようにした。この取組みが評価されて、「但馬牛炭火焼ハンバーグ」での農商工連携の認定も受けた。



三十一年になる後継者の康弘氏も十年前から経営に参画した。フランスでハム作りも修業して来た康弘氏の新しい感覚を取り入れ、ハム部門など新たな事業展開にも着手してきた。

神戸や大阪に出で食事するのも良いが、地元でも食事を楽しんで欲しい。当店や他の飲食店とともに、都市や遠方から集客され、地域活性化の一翼を担えれば幸せなことだと思つてゐる。

ただ、当店に来た後に、どこか楽しめる、魅力的な施設があれば幸せなことだと思つてゐる。有名店での食事会や、慰安旅行で皆の親睦を深めている。

### 従業員に対する思い

従業員は家族を含めて九人。せつからだから気持ち良く働いてもらいたいと、研修を兼ねて馬牛を提供している。中でもオーナー自らが二時間半、付きつ切りで焼き上げる

「炭火焼ローストビーフは絶品」との評判が広がり、顧客が顧客を呼ぶという形で、今や名古屋・広島といった遠方から足を運んでくれる方もいるほど。

ただ、当店に来た後に、どこか楽しめる、魅力的な施設があれば幸せなことだと思つてゐる。

#### 【企業概要】

企業名／有限会社 トッポ・ジージョ  
屋号／但馬牛レストラン トッポ・ジージョ  
責任者／植本 昇三  
営業時間／11:00～20:30(オーダーストップ  
(14:30～16:30まで休憩))  
定休日／月曜日(祝祭日の場合は翌日休み)  
住所／〒671-2551 宍粟市山崎町春安32  
電話／0790-62-1889  
FAX／0790-64-2120  
HP／<http://www.tajimabeef.com/>



新温泉町商工会（猪坂悦司会長）は、但馬牛のテールスープを使用した「愛しテールラーメン」を開発、六月一日から、温泉街を中心とした七件の取扱店で販売を開始した。

この取組みは、湯村温泉でしか食べられないグルメを開発しようとするもので、但馬牛ブランドの「高級感・希少価値・味」と、お客様が求める「価値・気軽さ・リーズナブルさ」の両方

新しいグルメ

「愛しテールラーメン」誕生

が凝縮された至極の一品が誕生した。

但馬牛のテールスープの旨味を充分に堪能してもらうため、取扱店には他のスープを調合しないことを義務付けており、取扱店では一日分として仕込んだスープが連日足りなくなるなど大好評。同商工会では今後「愛活力と賑わいをと意気込んでい

丹波市商工会（大地但会長）は、六月二日、成松商店街（同市氷上町）において「丹波甲賀の里軽トラ市」を開催した。この軽トラ市は今年で二年目となり、当日は、軽トラック三台が出し、地元の特産品だけでなく、衣料品やおもちゃ、菓子などが格安で販売された。この日は、過去一番の人出となり、中には午前中で売り切れ

る店も何件かあった。  
また、軽トラ市に併せて、商店街ではワンコインでお買い物ができる「ワンコイン笑店」を実施しており、「たかくさんの笑顔と笑い声があふれる、昔の成松街」を思い出した」と買物客からは感動の声があがつた。



▲成松商店街の賑わいを甦らせた軽トラ市

## 昔の賑わいが復活 「丹波甲賀の里軽トラ市」を開催

## 「市」を開催

コラム

## ひょうご支援の扉



佐用町商工会 古田英利

アドバイザーに依頼し、共に協力して支援を開始した。

いた一人。  
そんな中、商工会と町が連携して、国土交通省の地域経営推進事業を実施するに当たり、「買い物難民事業の社会実験」を彼に依頼した。それをきっかけに、居酒屋以外にも事業展開できるのではないかと、経営革新計画の承認をめざした目標を視野に置き、中小企業支援ネットワーク強化事業の山本上級

会員が多く高齢者や多客の費用を要する人などは、再建を断念した現実があつた。現県青連会長の北村氏も、自身が営む居酒屋の店舗被害は甚大で、廃業を考えて

平成二十一年台風九号による集中豪雨で、佐用町は甚大な被害を受けた。当時、商工会館の復旧のさなか、事業所の被害確認に走りまわった。全容が判るにつれ、復興どころか復旧で会員も多く、高齢者多く、多額

事業規模の大小・地域・業種に関係なく、ビジネスチャンスは誰にでも必ずあると信じている。支援者としては、それは重要な信念とも言える。事業者側へその思いを伝達し、かつ、それに、気づかせ成功に導くことが、私たち支援機関の役割だと思ってる。チャンスは待つものではなく引き寄せるものだから。

セミナーの開催等大口開業等支援事業にも着手はじめている。こちらの事業についても、計画書の作成・事業化への専門家等の支援をコーディネートした。

